



055 JAPAN



寄稿： ロックシステム
岡田 和寛氏

ASIS インターナショナル日本支部便り 「ASIS の資格制度と受験の手引き」

4月の月次セキュリティミーティングでは、ロックシステム総務部長 岡田和寛氏に、ASIS インターナショナルの各種資格制度をはじめ、国内外の各種セキュリティ資格について紹介していただきました。岡田氏は、昨年、世界で最も権威のあるセキュリティ専門家資格の一つとして知られている ASIS インターナショナルの CPP (Certified Protection Professional) を受験して、日本人初の合格者となった方です。

岡田氏に、講演内容のうち、ASIS の資格制度と受験までの手順について寄稿していただきました。以下はその内容です。(以下、寄稿文)

■ ASIS の資格制度

ASIS には、つぎの3つの資格があります。

CPP (Certified Protection Professional)

PSP (Physical Security Professional)

PCI (Professional Certified Investigator)

いずれもセキュリティに関する職業専門家としての能力認定の資格ですが、私見でおおざっぱに特徴を述べれば、CPP は企業のセキュリティ部門の管理者向け、PSP は物理セキュリティ専門家向けの資格です。PCI は、事件調査 (Investigation) の専門家の資格ですが、日本のセキュリティ業界で

はなかなかなじみのない世界です。

以下、CPP と PSP について、また受験の手引きを、ASIS の “Professional Certifications in Security Applicant Handbook” と私の経験をベースに概説します。



■ CPP

1977 年の創設以来、“CPP” はセキュリティ専門家の最高レベルの資格として知られています。この資格が与えられるのは、セキュリティ管理の原理、概念、技術及びベストプラクティスに精通することを立証できた人です。この資格を持つことは、実務家のリーダーとしての責任能力を持つこと、広汎なセキュリティの問題に対処できることを意味します。

受験資格:①または②を満たすこと

- ① 9年間のセキュリティ業務経験を持つこと。
そのうち3年間はセキュリティ組織の責任者としての仕事であること。
- ② 7年間のセキュリティ業務経験を持ち、そのうち3年間はセキュリティ組織の責任者としての仕事であること。これに加えて、高等教育機関で学士あるいはそれ以上の学位を受けていること

試験の範囲(ドメイン)

- ドメイン1 セキュリティの方針とその運用
- ドメイン2 ビジネスの原則と実践
- ドメイン3 法的な側面
- ドメイン4 人的セキュリティ
- ドメイン5 物理的セキュリティ
- ドメイン6 情報セキュリティ
- ドメイン7 危機管理
- ドメイン8 事件調査

(注)ドメイン3は、米国外で受験する場合は除外

■PSP

PSPは、脅威の評価とリスク分析、物理セキュリティ統合システム、さらに個人認証、システム導入及びセキュリティ管理指標の測定に深い知識と経験を有するセキュリティ実務家に与えられる専門資格です。

“PSP”の資格は、セキュリティ実務家が、ぜい弱性を見いだすべく物理セキュリティサーベイを行い、物理セキュリティの統合システムを選定するにあたって費用対効果分析を行う技能を持つことを証明します。この資格を持つことは、システムの購入や導入テストを行うための、また、導入の工程についての専門的な知識をもつことを公式に示します。

受験資格:①及び②を満たすこと

- ① 5年間の物理セキュリティ分野での業務経験を持つこと。
- ② 高等学校卒業あるいは高等学校卒業程度

認定試験(大検)合格者

■試験の概要

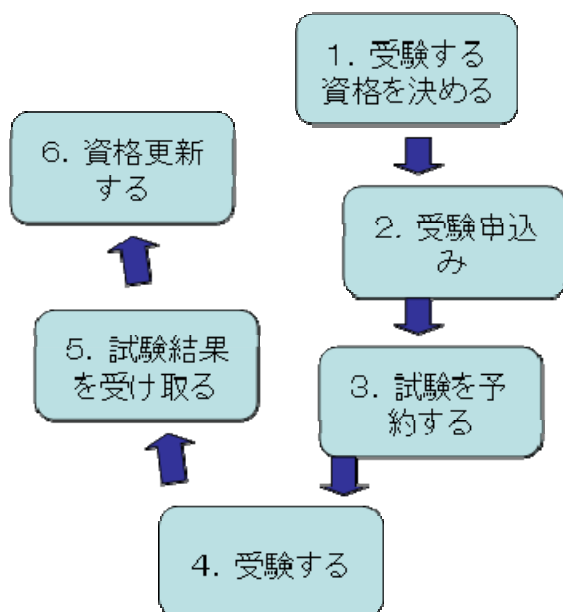
2009年春から、ASISの資格試験を日本でも受けられるようになりました。ASISから試験実施の委託を受けたPrometricという会社の試験会場(東京2カ所、横浜と大阪各1カ所)で、コンピュータによる試験(CBT)を受けられます。

試験問題は英語で四択式として出題され、マウスでクリックして答えを選びます。CPPは4時間で225問を解き、PSPは2時間30分で140問を解きます。試験の結果は200点から800点の間に偏差値化され、650点が合格点となります。

■受験までのステップ

試験を申込み、実際に受験するまでの手順はつぎの通りです。

1. 受験する資格を決める
CPP、PSP、PCIのどれが自分のキャリアにとって適切か、自分の経歴は受験資格を満たしているか等から決定します。
2. 受験申込み
ASIS本部のサイトでオンライン申込み、または申込書をダウンロードして郵送のいずれかの方法で、ASIS本部に受験を申し込みます。
<http://www.asisonline.org/certification/>
このとき、受験資格があることを職務経歴で示すこととなります。ASIS本部からメールで受験承認のメールが届いたら、申込み完了です。



3. 試験を予約する

Prometric 社のサイトで、試験会場と試験日を予約します。このとき、前項2で受験承認メールに書かれている Eligibility ID.が必要です。

<http://www.prometric-jp.com/>

(プロフェッショナル系資格試験です)

4. 受験する

予約した会場で試験を受けます。試験が終わって会場を出るときに、試験結果が渡されます。

5. 試験結果を受け取る

正式な試験結果は、ASIS から受け取ります。合格すれば、大きな賞状のようなものが届きます。前項3で取得した Eligibility ID.で、2年間に3回まで受験可能です(細かい制限あり)。

6. 資格更新する

セキュリティ関連のセミナー参加、ASIS 日本支部でのボランティア活動などを1時間1クレジット換算して、合格から3年間に CPP は 60 クレジット、PSP は 45 クレジットを報告しなければなりません。報告はオンラインまたはメールで行います。細かいルールが ASIS 本部のサイトに書かれています。

■ 終わりに

弁護士や医者など業務独占資格と違い、セキュリティの業界で、資格がないと仕事ができないということはありません。従って資格など必要ないという考え方もありますが、資格制度が業界で蓄積され体系化された知識—BOK(Body of Knowledge)—に基づくものであり、資格の勉強をすることは業界の BOK を学習することになるところに、資格制度の大きな意義があると私は考えます。

CPP や PSP の受験は、ASIS 本部が長年培ってきたセキュリティの BOK を学習するよい機会です。ASIS 日本支部でも月次セミナーの前に、勉強会が開かれています。このような機会を利用して、興味のあるかたは挑戦されてはいかがでしょうか。

(岡田氏投稿 終わり)

■ ASIS インターナショナル日本支部の月次セミナーへのお誘い

一般社団法人 ASIS インターナショナル日本支部は、月次セミナーを開いています。産業セキュリティに興味がある方ならどなたでも参加できます。お申し込みはホームページから！

■ 開催日

毎月第三火曜日 午後 6 時半より

■ 場所

国際文化会館(六本木)

東京都港区六本木 5-11-16

TEL: 03-3470-4611

<http://www.i-house.or.jp/jp/ihj/access.html>

■ 参加費

2,000 円 (ASIS 会員・非会員同一料金)

このコーナーへのお問い合わせや入会お申込みは
一般社団法人 ASIS インターナショナル日本支部
事務局まで

〒101-0021 東京都千代田区外神田 2-2-17

日本保安人事株式会社内

TEL 03-3255-3468 FAX 03-3258-7630

E-Mail info@asis-japan.org

www.asis-japan.org

